

事務事業名		後期高齢者医療制度事業		会計	後期高齢	実施区分			
H28担当課等名		保健課		事業種別	経常	開始	20	終了	
H28係等名		H28係等名		医療給付係		H27係等名			
H27係等名		医療給付係							
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり					
		施策	31	心と体の健康づくり					
目的	対象(誰・何を)	65歳以上認定者と75才以上高齢者						指標名及び単位	27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	収納率を上げるにより安定的な財源確保を行い、対象への適切かつ継続的な保険給付につなげる						後期高齢者医療被保険者数:人(3月末現在)	17683
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせている高齢者の割合							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	保険料(現年度)の収納率:%			99	99	99	99	
	定性目標								
事業概要	<p>県内全市町村が加入して設立された長野県後期高齢者医療広域連合で運営される高齢者の医療制度。財源は、本人保険料1割、若い人からの支援金4割、公費5割。保険料は、県内統一の料率で所得による軽減措置あり。保険給付、保険資格の管理等の業務は、長野県後期高齢者広域連合で行われる。市では、保険料徴収、各種申請受付、制度PRを受け持つ。市の会計は、特別会計を設置し、保険料の徴収及び一般会計からの繰入金で広域連合負担金をまかなう。</p>								
事業内容				名称				活動指標	
27年度事業内容	1 保険料の徴収			1 保険料の徴収 (1) 収納人数(平均被保険者数) (2) 現年度収納額 (3) 滞納繰越分収納額				(1) 17,683人 (2) 945,001千円 (3) 2,164千円	
	2 各種申請・届出の受付、入力、広域連合への送付								
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		1,219,436	1,228,821	1,217,718	1,247,217	平成22～23年度の保険料は所得割率6.89% 均等割額36,225円上限55万円 平成24～25年度の保険料は所得割率7.29% 均等割額38,239円上限55万円 平成26～27年度の保険料は所得割率8.10% 均等割額40,347円上限57万円 75歳以上人口及び医療費が増加しており、負担増となった。 保険料は、7,5,2割の軽減があり、軽減分として3/4が県から基盤安定として交付される。市の持ち出し1/4である。 その他財源=保険基盤安定繰入金+保険料還付金+雑入			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		255,933	264,105	262,312	273,320				
一般財源		963,503	964,716	955,406	973,897				
人件費計(千円)②		21,144		23,527					
正規職員所要時間		5,913		6,579					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		1,240,580	1,228,821	1,241,245	1,247,217				
事業内容・目標達成状況の振り返り	精神的な滞納整理の実施により、目標を達成した。								
改革改善の考え方	①問題点	高齢者人口及び高齢者医療費の増加							
	②改革提案	現在、国が進めている社会保障制度改革プログラムの動向を注視する。							